



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年5月23日（金） 岐阜県発表資料			
所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜関ヶ原古戦場記念館	企画課企画連携係	成瀬 門脇	直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420

## 関ヶ原研究会情報発信事業 特別企画「柴裕之×小和田哲男～秀吉・秀長兄弟と豊臣政権の展開～」 の開催【参加者募集】

岐阜関ヶ原古戦場記念館（以下「記念館」という。）では、令和5年10月に発足した関ヶ原研究会の情報発信事業として、戦国・織豊期の政治権力と社会についての研究を専門としNHK大河ドラマ「どうする家康」「豊臣兄弟！」の時代考証でもおなじみの柴裕之<sup>しばひろゆき</sup>氏の講演会と柴裕之<sup>おわだてつお</sup>氏、小和田哲男記念館館長との対談を一度に味わえる特別企画を下記のとおり開催します。

### 記

- 1 日時 令和7年7月6日（日） 13時00分～15時45分
- 2 会場 関ヶ原ふれあいセンター大ホール（関ヶ原町関ヶ原 894-29）
- 3 定員 400名 ※事前予約（先着順）
- 4 参加費 無料
- 5 プログラム
  - (1) 講演会
    - ・時間 13時00分～14時30分
    - ・講師 東洋大学非常勤講師 柴 裕之 氏
    - ・演題 「羽柴秀長の実像—天下人秀吉を支えた『弟』の生涯—」
    - ・内容 2026年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主人公、羽柴秀長とはどのような人物であったのか。その生涯における活動を確認していくことで実像に迫るとともに、兄秀吉との関係、秀吉・秀長兄弟のもとで豊臣政権がどのように展開していったのかを解説します。
  - (2) 対談
    - ・時間 14時45分～15時45分
    - ・対談者 東洋大学非常勤講師 柴 裕之 氏  
岐阜関ヶ原古戦場記念館館長 小和田 哲男
    - ・テーマ 「秀吉・秀長兄弟と豊臣政権の展開」
    - ・内容 対談を通じて豊臣秀長がどのような人物であったのかを確認するとともに、秀長と兄秀吉との関係、豊臣政権における秀長の立場と役割、秀長と徳川家康の関係などを考察します。秀長の死がどのような事態をもたらしたのか、その後の豊臣政権の展開と関ヶ原合戦についてもあわせて考察します。

6 申込方法 次の期間内に応募フォームまたは往復ハガキにてお申し込みください。

(1) 期間 5月23日(金)～6月30日(月)

※定員に達し次第、募集を締め切ります。

※往復ハガキでお申し込みの方は6月27日(金)必着

(2) 応募フォーム <https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p7070/> (記念館公式HP)

(3) 往復ハガキ 〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55

岐阜関ヶ原古戦場記念館 企画連携係「特別講演会・対談」担当者宛

※住所、氏名(ふりがな)、電話番号、申込人数を明記してください。

※往復ハガキ1枚につき、2人まで応募できます。

申込人数が2人の場合は、2人目の氏名を明記してください。

#### 柴 裕之(東洋大学非常勤講師)

(経歴)

昭和48年東京都生まれ。東洋大学大学院文学研究科日本史学専攻博士課程満期退学、文学博士。戦国・織豊期の政治権力と社会についての研究を専門とする。

(著書)

『戦国・織豊期大名徳川氏の領国支配』(岩田書院)

『徳川家康-境界の領主から天下人へ』(平凡社)

『織田信長-戦国時代の「正義」を貫く』(平凡社)

『青年家康 松平元康の実像』(KADOKAWA)

編著に『図説 豊臣秀吉』『図説 明智光秀』『豊臣秀長』

(いずれも戎光祥出版)ほか多数



#### 小和田 哲男(岐阜関ヶ原古戦場記念館館長)

(経歴)

昭和19年静岡市生まれ

早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学、文学博士

岐阜関ヶ原古戦場記念館館長

静岡大学名誉教授

公益財団法人日本城郭協会理事長

(著書)

『徳川家康 知られざる実像』(静岡新聞社)

『教養としての「戦国時代」』(PHP新書)ほか多数



#### 【関ヶ原研究会の概要】

○目的 関ヶ原に関連する研究状況の発信、若手研究者の支援等を通じて関ヶ原研究を促進し、調査研究フィールドや観光地としての関ヶ原古戦場の魅力や関心を高める

○設立日 令和5年10月14日

○会長 小和田 哲男 岐阜関ヶ原古戦場記念館館長

○会員 関ヶ原に関連する研究実績のある者(大学教授、歴史研究者、博物館学芸員等)

○内容 関ヶ原研究の活性化に向けた各種取組みを実施

①関ヶ原関連研究に関する情報発信

関ヶ原関連の最新研究状況・成果等を広く発信する講演会、討論会の実施

②若手研究者の育成支援

関ヶ原研究若手研究者支援事業や若手研究者への研究発表機会の提供等の実施

③学芸員ネットワークの形成

関ヶ原の戦いと関連する博物館等の学芸員における研究状況や展示、収蔵品等に関する情報交換の実施

④関ヶ原研究への興味・関心の向上に向けた活動